



高齢社会や社会福祉を学ぶ学生らが企画 高齢化する公営住宅団地で孤立防ぐ交流カフェ

高齢化が進み自治会組織が解散した公営住宅団地で、住民らの孤立を防ぎ交流のきっかけを作ろうと、追手門学院大学（略称：追大、大阪府茨木市、学長：真銅正宏）で高齢社会や社会福祉を学ぶ学生らが3月16日、団地の集会所で、住民を対象にした交流カフェを開催します。

大阪府茨木市にある総持寺団地は、約1600人が暮らす公営団地で、住民の平均年齢は70歳を超えています。5年前に自治会組織が解散し、毎年開かれていた夏祭りイベントがなくなるなど、住民同士の関わり合いの希薄化から特に高齢者の孤立化、孤独化が課題となっていました。

自治会が解散して以降は、地域住民や民生委員、福祉委員、社会福祉協議会、社会福祉法人、地域包括支援センター、UR都市機構、大学などが協力し、団地内のコミュニティの活性化に向けた活動が行われています。

高齢社会や社会福祉が専門の古川隆司社会学部教授とゼミ生は2023年から活動に加わり、今回は本学学生5人と他大学の学生5人が住民らの交流の機会を作ろうと「すごろくカフェ」を企画しました。

当日は、学生らが自作したすごろくを使って、止まったマス目に書いてある、趣味や思い出の旅行、小さい頃に好きだった遊び、団地であった楽しかったことなどの質問をテーマに、語り合います。会場には、けん玉やこま、あやとりも用意し、大学生らと一緒に手を動かして遊びます。

また、古川ゼミでは2024年度のゼミの授業の一部を団地の集会所で行う予定です。

【すごろくカフェ 開催概要】

日時：2024年3月16日（土）13時～15時（出入り自由）

場所：総持寺団地 集会場（大阪府高槻市南総持寺町5）

参加：総持寺団地の住民、学生、地域の民生委員、福祉委員等

費用：無料

すごろくカフェ
3/16 (土) 13:00~15:00
出入り自由です
総持寺団地 集会所

無料 飲料の提供：コーヒー、紅茶
折り紙の傘もプレゼント

すごろく すごろくを通して
あなた自身の事をお聞かせください

質問一覧

・趣味	・学生時代の思い出	・一番古い記憶
・好きな食べ物	・結婚した楽しい出来事	・最近の悩み
・小さい頃の遊び	・挑戦してみたいこと	・おススメ健康法
・おうちの好きな場所	・アプロに行ったらよく買うもの	・もし100万円が手に入ったら?
・最近買ったことのあるもの	・お金の管理術	・もし100万円が手に入ったら?
・好きな動物	・旅行の思い出	・けん玉チャレンジ（もしあれば）
・今一番欲しいもの	・団地であった楽しいこと	

遊び けん玉、こま、あやとりを用意しています

持ち物 思い入れのある写真、もの、話題作りのため
※無くても構いません

企画 立命館・追手門学院大学生
開催チラシ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-641-9590

仲西・織田

すごろくカフェ

3/16 (土) 13:00~15:00

出入り自由です

総持寺団地 集会所



無料

飲料の提供：コーヒー、紅茶

折り紙の傘もプレゼント



すごろく

すごろくを通して

あなた自身の事をお聞かせください

質問一覧

- ・趣味
- ・好きな食べ物
- ・小さい頃の遊び
- ・おすすめ・好きな本
- ・最近買ってよかったもの
- ・好きな動物
- ・今一番欲しいもの
- ・学生時代の思い出
- ・最近会った楽しい出来事
- ・挑戦してみたいこと
- ・アプロに行ったらよく買うもの
- ・お勧め観光地
- ・旅行の思い出
- ・団地であった楽しいこと
- ・一番古い記憶
- ・最近の悩み
- ・おすすめ健康法
- ・もし10年後に戻ったら？
- ・もし100万円手に入ったら？
- ・けん玉チャレンジ (もしかめ)

遊び けん玉、こま、あやとりを用意しています

持ち物 思い入れのある写真、もの・・・話題作りのため

※無くても構いません

企画 立命館・追手門学院大学学生

